

広報文芸

自由律俳句

おおくさの会編集室選

する事傍らに置いて日がな一日思い巡らす 茶屋 藤原 寿郎
 恵方巻きどちら向いても幸せに 宝谷 長尾 智恵
 子や孫多勢がおいて行った静けさにいる 神戸上 柴田 篤子
 雪の無い正月乾いた日の匂いを抱く 生山 渡邊 圭子
 雪の無い二月の畑を歩いてみる 茶屋 長谷川由美子
 南天の実に来た小鳥も我が家の客として 茶屋 小林 道子
 目覚めた瞬間いのちあることの有難さ 茶屋 木山 輝子

俳句

家路行くライトをくるむ春の闇 萩原 岡本 健三
 鶯や日当たる椅子に爪を切る 宮内 木村萬佐子
 春めくや川音供に散歩道 宮内 田邊登志美
 庭の古木香りふくよか野梅かな 宮内 船越 裕子
 春立つやカートにもたれ物価高 矢戸 和田 淑子
 うららかや大谷選手の結婚に 神戸上 笹間 玲子
 日の出らし凍てつく山野なごみゆく 下石見 矢田貝 元
 こぶし咲き一足早く春告げる 花口 新田 祐士
 初鳴きのうぐいすはまだたどたどし 花口 新田 祐士

短歌

黒を白だましごまかす化けの皮 霞ヶ関にうごめく狐狸は
 ゼロからの出発をして前を向く 人の力の偉大さを知る
 林業にアカデミイ有り町づくり 時代を開く人ぞ待ちなん
 早咲きの桜の花を眺めつつ 春を満喫ノルディックウオーク
 庭先の三分咲きの紅梅は 寒の戻りに雪化粧

湯河 山田 司郎
 下石見 浅川 三郎
 下石見 浅川 三郎
 上石見 福田 輝之
 上石見 福田 輝之
 上石見 福田 輝之



広報にちなんでは、みなさんから投稿のあった俳句・短歌・川柳をご紹介します。
 個人での投稿もできますので、お気軽にお送りください。

「手話教室のお知らせ」

手の動きや顔の表情で意思を伝える手話。鳥取県では手話言語条例制定後、手話を見かける機会が増えています。日南町手話サークルでは、1ヶ月に2回のペースで基本的な手話の学習会を開催しています。手話に興味をお持ちの方は、一緒に手話を学んでみませんか。

4月の日程

7日(日)・21日(日)14時〜15時30分
 場所 文化センター第3会議室

【問合せ】

石田由香里(08030529933)
 浅野 博美(09097341887)

「チューリップ」



立てた左手を右手で囲むように、前から後ろへクルッと動かす。

「タンポポ」



左手の人差し指を立て、指を開いて軽く曲げた右手をのせ、右手だけフワフワと動かしながら右上に移動させる。

「春・暖かい」



両手をおなかのあたりに構え、すくい上げるように数回手前に引き寄せる。

「手話表現には、色々な表現方法があります。」

